

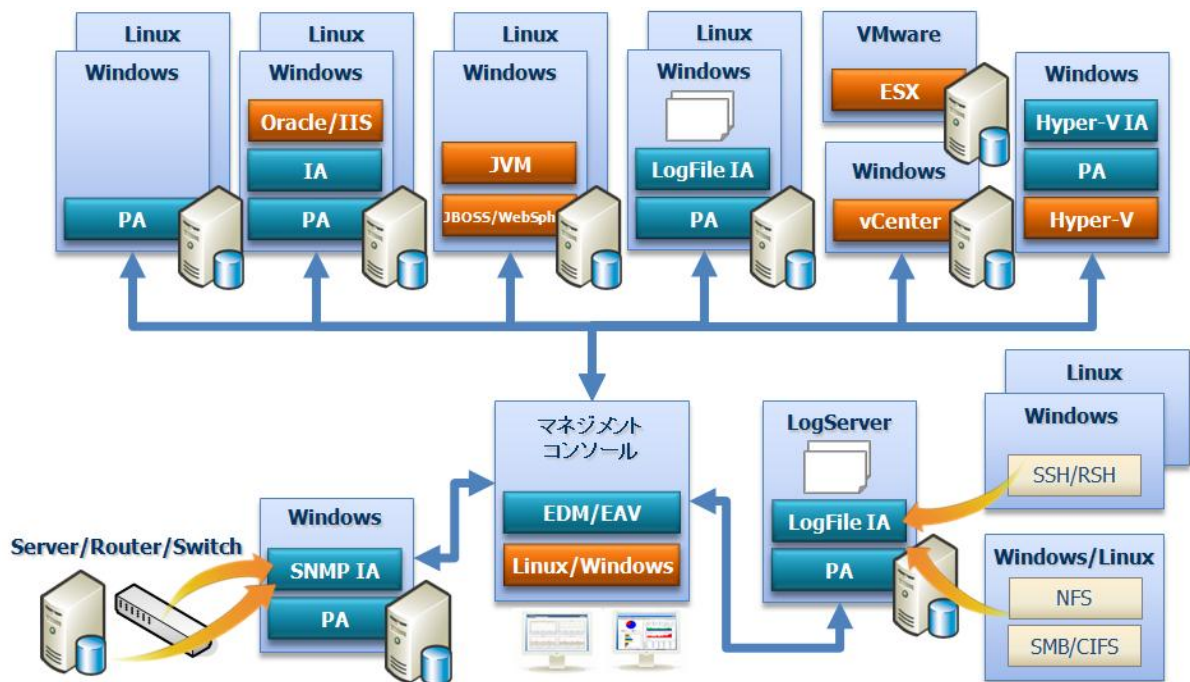
SightLine 製品の背景

SightLine Systems 社は 20 年以上に渡って、企業システムのパフォーマンス・マネジメントおよびキャパシティ・マネジメントのソリューションを提供してきました。SightLine 製品は長年に渡ってユーザーからのフィードバックを受けて成長し、ユーザーのニーズを満たす先進的なソリューションを提供しています。

SightLine 製品は情報システムから収集したメトリクスだけでなく、ビジネス・データとも組み合わせて分析およびマネジメントすることで、組織のビジネス・レベルまでにいたるパフォーマンスとキャパシティをマネジメントします。これにより、単にシステムの状況を監視したり故障を通知するだけのツールの上を行くビジネス指向のマネジメント・ソリューションを提供します。

全体構成

SightLine 製品はネットワークを通じてメトリクスの収集を行います。PA はローカルにもメトリクスを保存し、マネジメント・コンソールへの接続が切断してもメトリクスが失われることはありません。



SightLine 製品の特徴

包括的パフォーマンス・マネジメント

SightLine 製品はシステムからのメトリクスの収集、分析、将来予測までパフォーマンス・マネジメントに必要な機能を包括的に提供しています。SightLine 製品を使用することで企業システムのパフォーマンス・マネジメントのサイクルを構築し、最適なパフォーマンスとコストを実現します。

SightLine により、IT 担当スタッフはより重要なプロジェクトに専念できるようになり、ユーザの労働生産性を高めることができます。SightLine は簡単に導入し、サイトごとの独自要件に合致したカスタマイズを施すことができ、迅速な ROI の確保と長期にわたる IT コストの削減を実現します。SightLine ソフトウェアにより、可用性の安全確保、サービス・レベルへの適合、そして IT リソースの節約を可能にします。



幅広いメトリクスの収集

SightLine はオペレーティング・システムのパフォーマンス・メトリクスや、アプリケーションからのメトリクスを扱えるだけでなく、幅広いデータをメトリクスとしてリアルタイムで収集することができます。

これにより、システムの現状の稼動状態の把握だけでなく、将来の予測や適切な配備などが可能になるだけでなく、ビジネスデータもメトリクスとして SightLine に統合することで、システム情報をビジネス情報と関連付けることができ、ROI の確認やビジネス・プロセスも含めたパフォーマンスの分析を行うことができます。

プロダクト構成

SightLine 製品には、データを収集するエージェントと、エージェントから送られるメトリクスの表示や分析、レポート作成などユーザに提示するマネジメント・コンソール、およびキャパシティ・プランニングを行うシミュレーションの3つの種類があります。また、一部のメトリクスにはマネジメント・コンソールが直接収集するものもあります。

- ◆ マネジメント・コンソール製品
- ◆ エージェント製品
- ◆ シミュレーション製品

マネジメント・コンソール製品

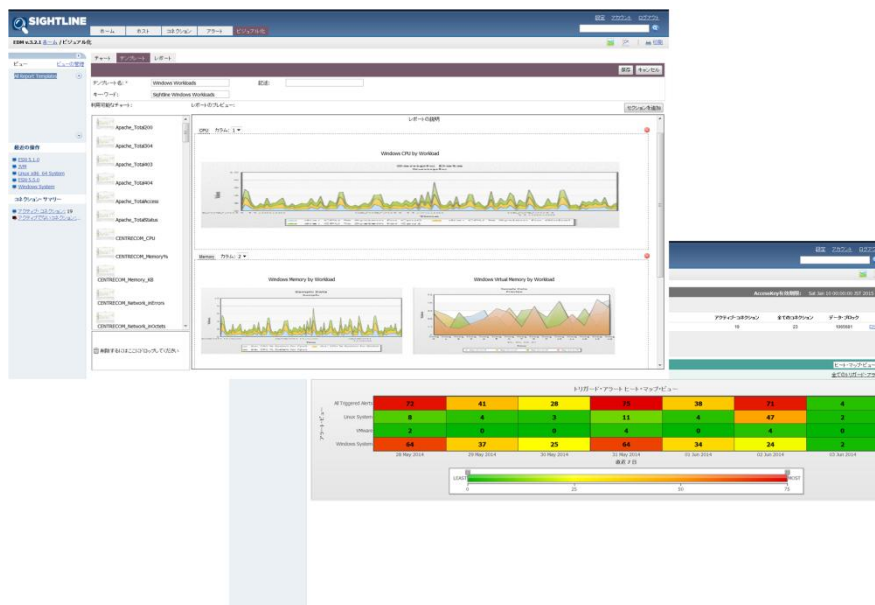
マネジメント・コンソール製品には、大規模環境にも対応する Web アプリケーションである Enterprise Data Manager と Windows アプリケーションである Expert Advisor/Vision があります。

- ◆ Enterprise Data Manager
- ◆ Expert Advisor/Vision

Enterprise Data Manager

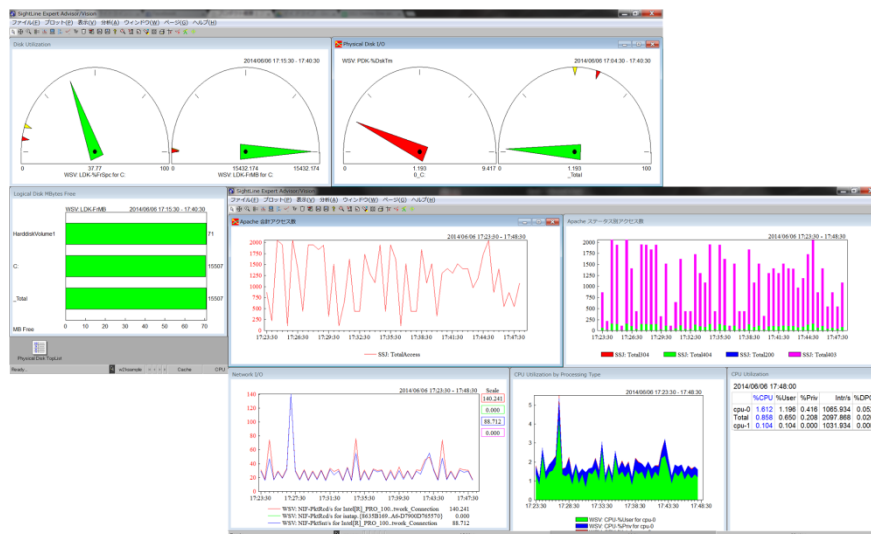
Enterprise Data Manager(EDM)は Web ベースのパフォーマンス・マネジメント製品です。1,000 台を超える大規模なシステムのマネジメントにも対応するモジュール構成をとっており、規模に応じて柔軟な構成が可能です。

また、EDM は VMware(ESX, ESXi, vCenter)や Java アプリケーション・サーバー(JBoss, WebSphere), JVM と直接接続し、メトリクスを取得することができます。



Expert Advisor/Vision

Expert Advisor/Vision(EA/V)は、Windows アプリケーションで、Power Agent で収集されたメトリクスの分析や表示、レポート作成などの機能を提供します。



エージェント製品

SightLine 社のエージェント製品は、マネジメントする対象にインストールされ、各種のパフォーマンス・データを収集します。

エージェント製品には下記の2種類があります。

- ◆ Power Agent
- ◆ Interface Agent

Power Agent

Power Agent (PA) はマネジメントする OS にインストールされ、SightLine 製品のメトリクス収集のコアとなる製品です。Power Agent には OS からの各種メトリクスをまとめてワークロードとする機能や、しきい値の設定機能などもあります。

Power Agent は多機能なメトリクス収集機能を持ちながら、システムへの負荷を最少にします。

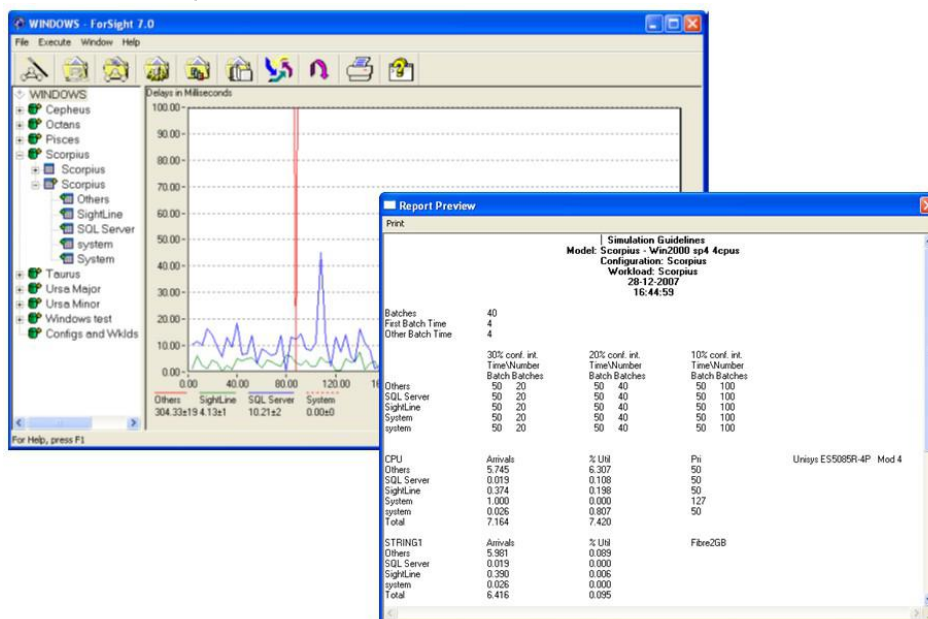
Interface Agent

Interface Agent (IA) は Power Agent のオプションとしてインストールされ、Power Agent が提供する機能を超えて個々のアプリケーションやインタフェースなどからのメトリクスの収集を実現します。

シミュレーション製品

SightLine 製品が収集したメトリクス・データを使用して、ハードウェアやワークロードを変更した場合のキャパシティをシミュレーションする What-if 分析を行います。

ForSight(Standalone Model)



日本サイトラインシステムズ株式会社

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10

ユニゾ芝二丁目ビル 3F

<http://www.sightlinesystems.co.jp/>

<http://blog.sightlinesystems.co.jp/>

<http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>

<https://www.google.com/+SightlinesystemsCoJpPlus/>

<https://twitter.com/sightlinejapan/>

<http://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>